



12/13

## 秋の交流会を開催しました

毎年恒例となっている、移住者と地域住民との交流イベントを開催しました。

当日は大人34名、子ども15名が参加され、世代を超えたにぎやかな交流の場となりました。

会場では地元の方を講師に迎え、正月飾りづくりや子ども向けのクリスマス飾りづくりのワークショップを実施しました。作業しながら地元の話を伺うことができ、地域に関して学ぶ良い機会となりました。

また、新米や村のお母さん方の手料理を囲みながらの交流では、初対面同士でも自然と会話が弾み、移住して間もない方が、地域の方々と直接言葉を交わす貴重な時間となりました。

移住希望者から多く聞かれる「地域に馴染めるか」「受け入れてもらえるか」という不安に対し、こうした顔の見える交流の積み重ねが、安心につながることを改めて感じる機会となりました。また本年も開催予定ですので、ぜひお気軽に足を運んでいただければ幸いです。



## こちら地域おこし協力隊。



木暮 隆



今夏から、漬物用の高山きゅうりの共同出荷を新たに始め、都内スーパーへの有機農産物の共同出荷や、産直ECサイト「ポケットマルシェ」への出品も始め、生産者同士

が力を合わせることで、安定した出荷体制づくりが進んでいます。今後も連携を深め、高山村の農産物の魅力をより多くの方へ届けていきます。



鈴木 裕也



高山にも雪が降り本格的な冬が到来しました。早朝の凍てつく寒さの中、牛舎に入ると、元気に牛たちが出迎えてくれます。寒さに負けずに頑張っている“同僚たち”的姿を見ると、こちらも寒いなどとは言ってはいられないなど感じます。今後も元気をもらいながら研修していきたいと思います。

